

学生向けノート PC 貸出サービスの運用報告

櫻井 淳[†], 高橋 佑輔[†], 村上 雄大[†]

抄録 情報メディアセンターでは、2017 年度より、学生を対象としたノート PC 貸出サービスを提供している。本稿では、2017 年度と 2018 年度のノート PC 貸出サービスについて、その活動報告を述べる。

キーワード : 貸出サービス, ノート PC, Windows, Mac

1. はじめに

情報メディアセンターでは、2017 年度より、学生を対象としたノート PC 貸出サービスを提供している。このサービスでは、学生がキャンパス内の自由な場所でコンピュータを利用できるように、青山、相模原の両キャンパスにおいてノート PC の貸出を行っている。学生は、ノート PC に予めインストールされた文書作成、プレゼンテーションやメディア再生等のアプリケーションを用いて、授業の予習・復習レポートや卒業論文の作成などに利活用されている。

本稿では、2017 年度と 2018 年度のノート PC 貸出サービスについて、その運用報告を行う。

2. ノート PC 貸出サービスの概要

本章では、ノート PC 貸出サービスの概要と情報メディアセンターにおける運用体制について述べる。

2.1 サービス概要

ノート PC は、青山と相模原の両キャンパスにおいて、AIM コモンズ（ラーニングコモンズ）で貸出を行っている。

貸出時間は、青山キャンパスは 10 時 00 分～18 時 15 分、相模原キャンパスは 9 時 45 分～17 時 30 分（水曜日は 16 時 30 分まで）としている。また、平日のみのサービスであり、休日や長期休暇期間中は実施していない。

貸出端末は、表 1 に示すように、Windows 端末と Mac 端末の 2 種類を用意している。これらは、青山キャンパスで Windows200 台と Mac5 台、相模原キャンパスで Windows45 台と Mac5 台の台数を用意している。

2.2 運用体制

貸出ノート PC は、情報メディアセンターの学生スタッフが中心となって運用している。2019 年 1 月現在、本学学生から選抜されたアルバイトとして、青山キャン

表 1 貸出ノート PC の構成

	Windows	Mac
機種	DELL Latitude E5270	MacBook Air
OS	Windows 10	MacOS Sierra 10.12.3
CPU	Intel Core i3-6100U Intel HD Graphics 520	Intel Core i5-5250U Intel HD Graphics 6000
メモリ	4GB	8GB
DISK	500GB HDD	251GB フラッシュストレージ
DISPLAY	12.5-インチ HD	13.3-インチ WXGA+

パス 24 名、相模原キャンパス 27 名の学生スタッフが在籍している。これらのスタッフにより、通常、各キャンパス 2 名体制で貸出受付を行っている。受付では、学籍番号、氏名、連絡先、貸出時間や返却時間の名簿を作成し、日々トラブルが発生しないように管理している。また、緊急時のトラブル対応のために、学生スタッフから情報メディアセンターの担当教員へ常時連絡を取れる体制を整えている。

3. 貸出ノート PC の利用状況

本章では、貸出受付の名簿を元にした貸出ノート PC の利用状況について、月間貸出台数、曜日別貸出台数、利用時間割合と時間帯別貸出台数に着目し、青山キャンパスと相模原キャンパスのそれぞれで集計した結果を述べる。なお、集計期間は、青山キャンパスが 2017 年 4 月～2019 年 1 月、相模原キャンパスが 2017 年 5 月～2018 年 12 月とした。

3.1 月間貸出台数

まず、青山キャンパスの年度ごとの月間貸出台数を図 1 に示す。この結果から、学期初めの 4 月や 10 月に比べて、学期終盤の 7 月や 12 月の利用が多いことがわかる。そのため、授業のレポート課題や卒業論文等の作成で多く活用されていると考えられる。また、7 月や 10 月では、2017 年度と比較して、2018 年度で約 2

倍に貸出台数が増加している。

次に、相模原キャンパスの年度ごとの月間貸出台数を図2に示す。この結果から、青山キャンパスとほぼ同様の傾向がみられる。ただし、相模原キャンパスでは、2018年度の10月の貸出台数が最も多い結果となった。10月は、授業日数が多いため、これに関連した台数の増加が要因と考えられる。

以上より、授業課題や卒論等のPCが必要な用途が増加するにつれてノートPCの貸出台数も増加すると考えられる。また、サービス開始初年度よりもノートPC貸出サービスが学生に周知され広く利用されていることがわかる。

3.2 曜日別貸出台数

まず、青山キャンパスの年度ごとの曜日別貸出台数を図3に示す。この結果から、火曜日が最大、水曜日が最小の貸出台数であり、火曜日は水曜日の2倍程度の貸出があることがわかる。青山キャンパスは文系学部が多く在籍するキャンパスであり、授業数が少ない水曜日は学生が大学に来ないためと考えられる。

次に、相模原キャンパスの年度ごとの曜日別貸出台数を図4に示す。相模原キャンパスでは、火曜日の貸出台数が最も多いが、比較的全ての曜日で均等である。これは、理系学部が多く、曜日に関係なく大学に来るためと考えられる。

以上より、授業が多い日に貸出台数が増加する傾向にあることがわかった。

3.3 利用時間割合

まず、青山キャンパスの2017、2018年度合算の利用時間割合を図5に示す。この結果から、約半分が3時間未満、約4分の1が5時間以上の割合を占めている。

次に、相模原キャンパスの2017、2018年度合算の利用時間割合を図6に示す。この結果から、約半分が2時間未満、約5分の1が4時間以上の割合を占めている。青山キャンパスと比較して、相模原キャンパスでは1時間程度利用時間が少なく、1限分のみ利用する割合が多いといえる。

以上より、授業の1限分や2限分の利用割合が最も多い一方、長時間利用する割合も一定数あることから、授業の空き時間の有効活用や研究活動の利用など、幅広い用途で活用されていることが示唆される。

3.4 時間帯別貸出台数

まず、青山キャンパスの年度ごとの時間帯別貸出台

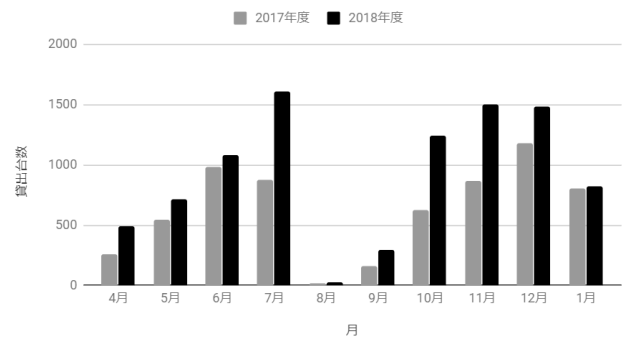


図1 月間貸出台数（青山キャンパス）

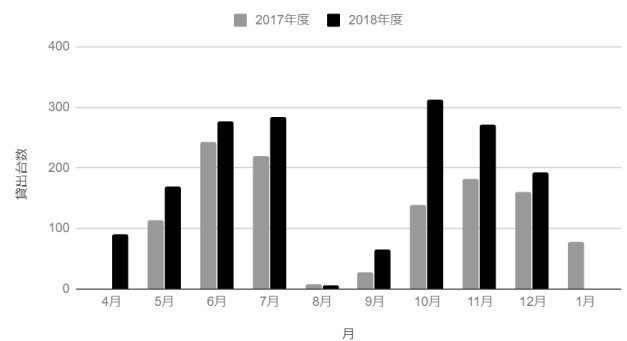


図2 月間貸出台数（相模原キャンパス）

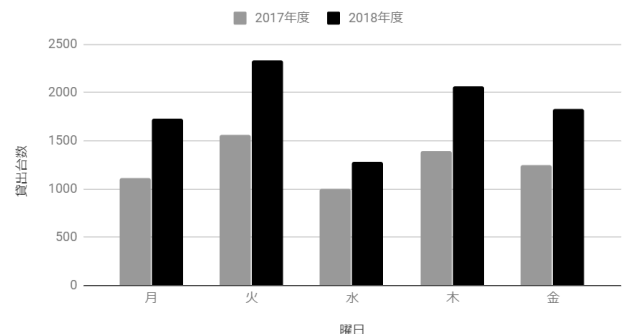


図3 曜日別貸出台数（青山キャンパス）

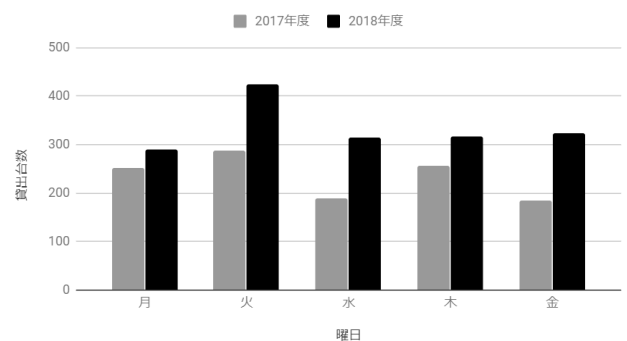


図4 曜日別貸出台数（相模原キャンパス）

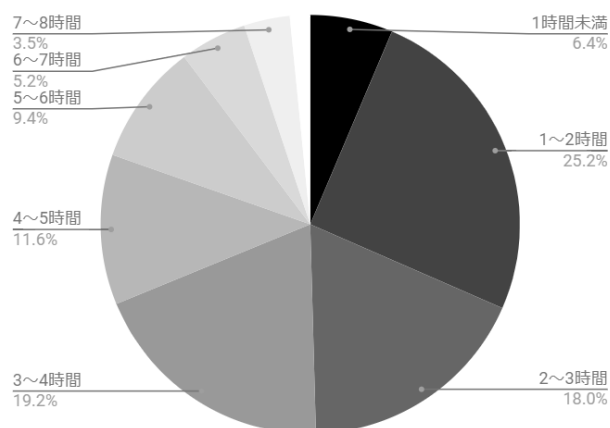


図5 利用時間割合（青山キャンパス）

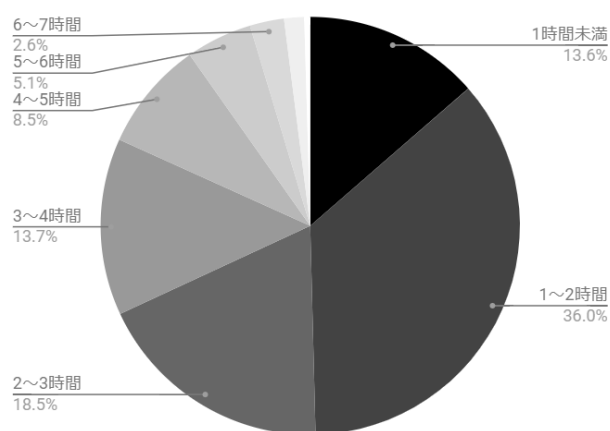


図6 利用時間割合（相模原キャンパス）

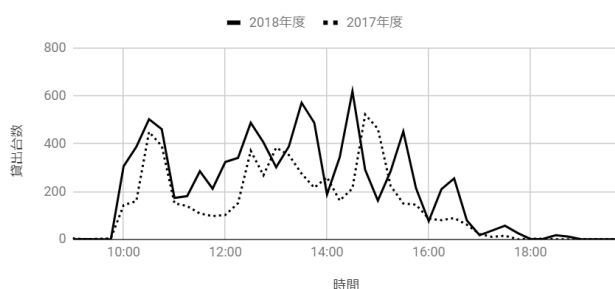


図7 時間帯別貸出台数（青山キャンパス）

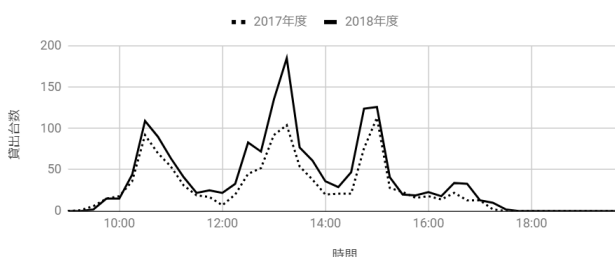


図8 時間帯別貸出台数（相模原キャンパス）

数を図7に示す。なお、横軸は、15分ごとに集計した時刻を示す。この結果から、10時30分、12時30分、14時45分、16時30分ごろの貸出台数が多く、授業の休み時間に貸出が多いことがわかる。一方、授業中においても、休み時間の半分程度の割合で貸出があるため、授業の空き時間中に活用されていると考えられる。

次に、相模原キャンパスの年度ごとの時間帯別貸出台数を図8に示す。こちらも同様に、10時30分、13時00分、14時45分ごろの休み時間の貸出が顕著にあらわれている。ただし、青山キャンパスと比較して、授業中の貸出が少ないことがわかる。これは、青山キャンパスと比較して授業の空き時間が少ないことが一因と考えられる。

以上のことから、午前と午後のいずれの時間帯においても、休み時間に多く貸出されていることがわかった。そのため、授業の空き時間や授業後に広く活用されているといえる。

4. おわりに

本稿では、情報メディアセンターが提供するノートPC貸出サービスの概要とその利用状況を報告した。利用状況の調査の結果、貸出ノートPCの利用実態の把握の一助となったと考える。また、本年度は昨年度より貸出台数が増加しており、学生への周知が効果的に行われているといえる。

今後、利用者の声をフィードバックして、さらなる充実した環境の実現に向けた検討を進めていく所存である。